

# 漁村リフレッシュ運動

## 漁村の現状

- ・狭あいな土地に立地していることから、都市と比べ下水道や広場などの生活環境の整備が立ち後れている。
- ・家屋等が密集した集落が多く、津波・火災等の災害に脆弱である。
- ・地域の担い手不足、高齢化の進展等に伴い地域の活力が低下してきている。



狭隘な土地に立地



家屋が密集し、緊急車両の通行が不可能

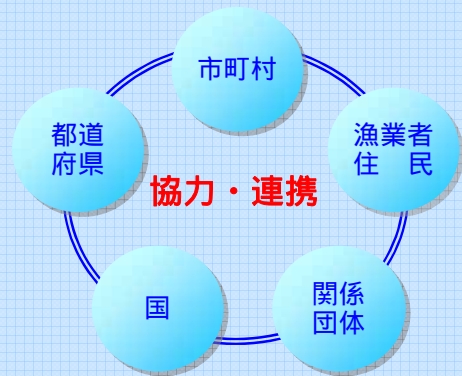


生活排水のたれ流しにより赤潮が発生

## 漁村リフレッシュ運動の展開

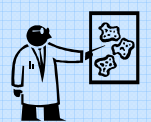
### 概要

漁村の生活環境の改善を積極的に推進するため、水産庁、都道府県、市町村、全漁連等関係団体、漁業者等が一致協力して「漁村リフレッシュ運動」を実施しています。



### 漁村の健康診断

生活環境の現状を調査し、問題と課題を整理



### 漁村リフレッシュ行動計画

各都道府県が10年後の目標を設定し、生活環境整備の計画を策定



### 普及啓発活動の展開

漁村の生活環境の整備に対する共通認識の形成



漁村の生活環境整備の着実な推進！！

# 漁村リフレッシュ行動計画

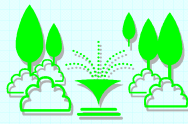
各都道府県が10年後（平成22年度）の整備目標を設定  
整備目標を達成するための実施計画を策定

## 漁村の生活環境整備の積極的な推進！



### 消防水利充足率

火事などの発生に備える消  
防用水の確保 (H11) 72% (H22) 82%



### 広場・公園のある漁村

お年寄・子供達が安心して  
利用できる広場・公園の整備 (H11) 42% (H22) 50%



### 情報伝達施設の整備率

地震などの災害時に避難情  
報を伝えるための施設の整備 (H11) 84% (H22) 89%



### 上水道普及率

衛生的で安定供給が可能な上  
水道の整備 (H11) 96% (H22) 98%



### 自動車交通可能道率

自動車が通行可能な幅を確保  
した道路の整備 (H11) 76% (H22) 78%

特に...

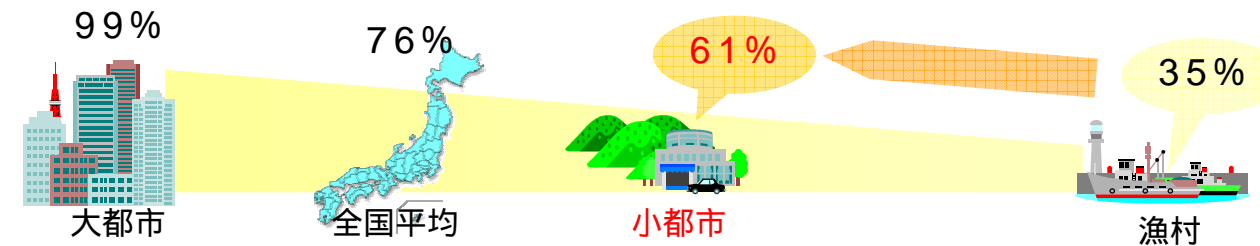


### 汚水処理人口普及率

衛生的な生活環境の整備、漁  
場などの水質の保全・改善 (H11) 25% (H22) 61%

### 汚水処理人口普及率（下水道）を小都市並にまで引き上げ！

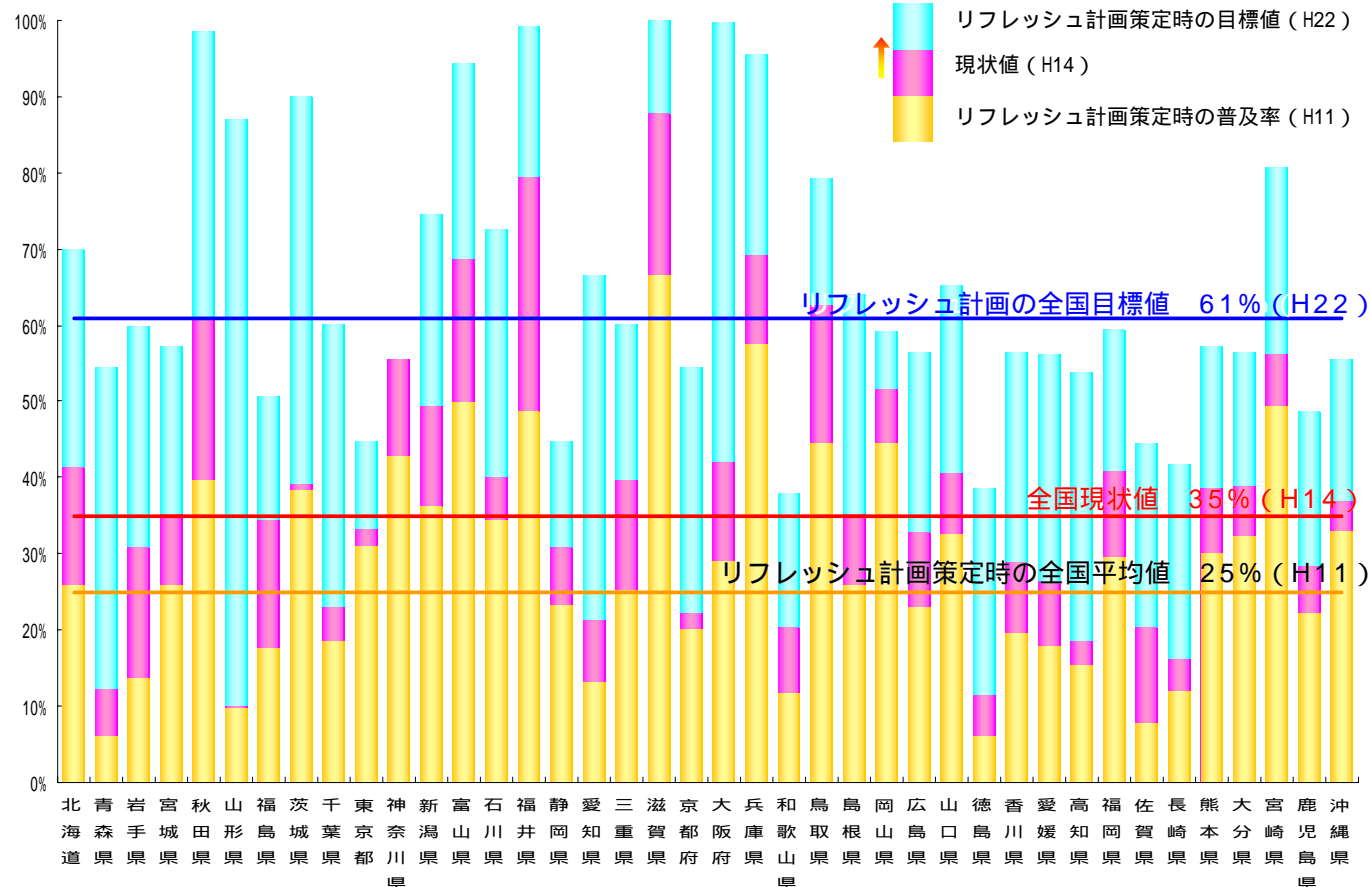
都市部の普及率は非常に高くなっていますが、人口が少なくなるにつれ整備  
が立ち後れています。



注) 環境省、国土交通省、農林水産省、水産庁の調べによる値

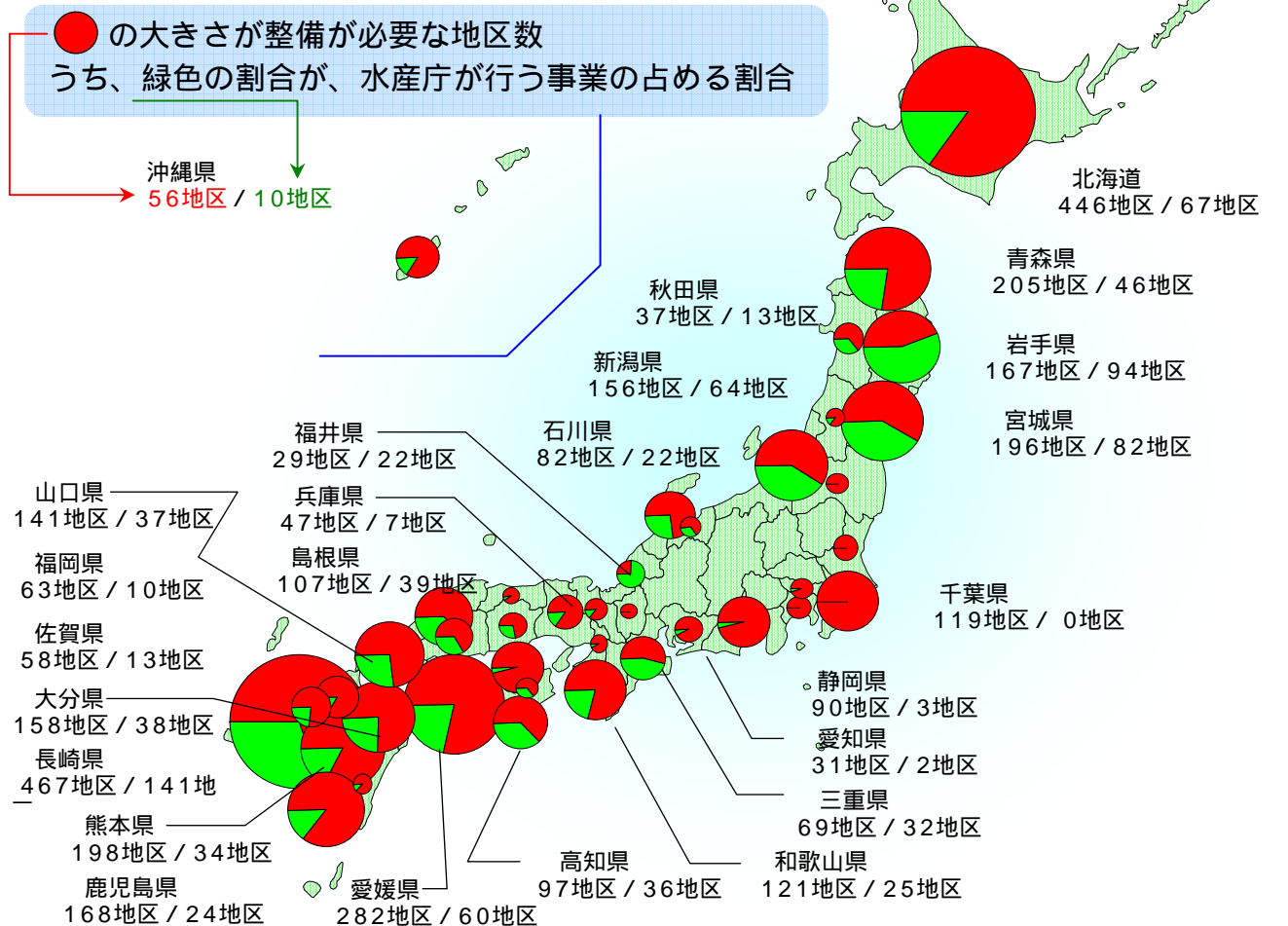
## 漁村の汚水処理人口普及率の都道府県別比較

全国的には順調に推進していますが、都道府県間で格差が生じています。



## 汚水処理施設の整備予定

整備が必要な漁村は多く、積極的な整備が必要です。



# 生活環境施設の整備による効果

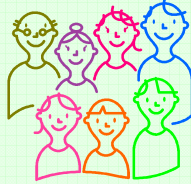
- ・ 漁港、漁場環境の改善、衛生管理の向上



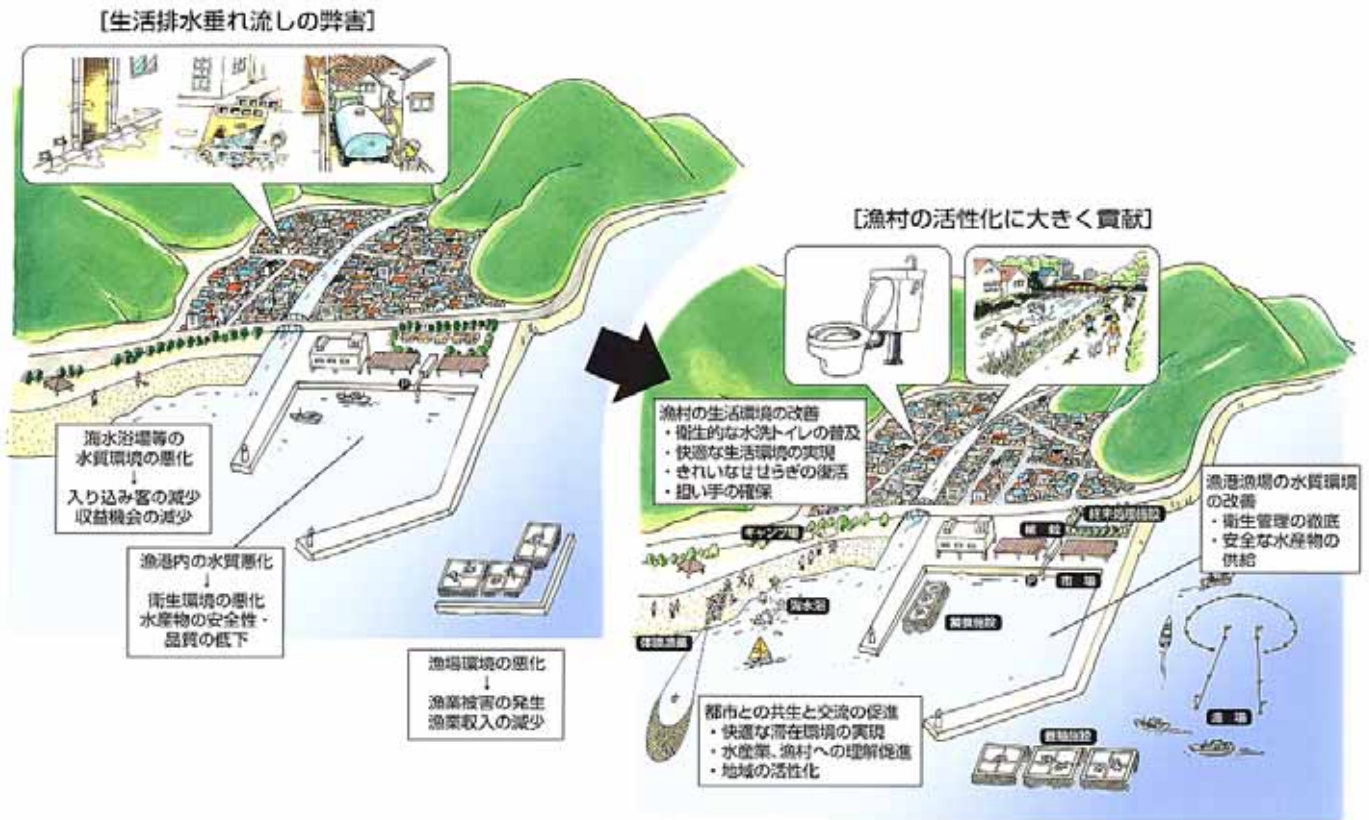
- ・ 交流の拡大（都市等からの来訪者の増加）



- ・ 快適な生活環境の実現
- ・ 担い手の確保



## 【污水处理施設の整備がもたらす漁村の活性化】



お問い合わせは

水産庁 漁港漁場整備部 防災漁村課 漁村企画班、環境整備班  
 ☎ 03-3502-8111（内線7304,7305）